

## 第1回津山市中心市街地活性化協議会 全体会 開催結果

日 時：平成21年12月2日（水）13：30～15：00

場 所：津山商工会議所 1階 大ホール

出席者：50名

### 開催結果

平成21年4月27日に「津山市中心市街地活性化協議会」を設立以降、運営委員会を4回、プロジェクト会議を10回、個別ワーキング会議を16回開催し、津山市行政へ提案する津山市中心市街地の活性化コンセプト（活性化方向性）、津山市中心市街地活性化の区域、活性化事業（歴史文化・にぎわい・居住）について協議し、12月2日の全体会議開催に至った経緯を別紙資料により事務局から説明した

次に事務局より、津山市中心市街地活性化の取組方向（コンセプト）について、活性化のメインタイトル（歴史文化を感じ、訪れたい、住み続けたい<sup>まち</sup>城下町）、メインタイトルを達成するための活性化の目標、方針について説明した。区域については、メインタイトルを達成するのに必要な事項を検討した結果、旧中心市街地の区域に、城東、城西を含めたものになったことを説明した。

活性化事業（案）については、活性化の3つの目標「歴史文化」「にぎわい」「居住」ごとにワーキンググループを設け、事業を検討、精査。当初86あった事業を35に絞り込み、目標ごとの各活性化事業についてタウンマネージャーより説明した。その中で居住に関する部分で、中心市街地は高齢者が多く増えており（一部の町内会では高齢者比率50%超）、今後、空き家の増加が懸念されるので、対策も考慮してほしいと意見があった。

協議会全体会に、上記案の進捗状況を報告し、現在の方向で進めながら各事業について、より一層精査し、来年2月に確定することとなった。

津山市とは、上記案を調整しながら、中心市街地活性基本計画策定について、連携・協力を行う。

